

2022年3月30日

各 位

会社名	キヤノン株式会社
代表者名	代表取締役会長兼社長 CEO 御手洗 富士夫
コード番号	7751
上場取引所(所属部)	東京、名古屋(以上第一部) 福岡、札幌
問合せ先	連結経理部長 谷野 幸穂 (TEL.03-3758-2111)

### 財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備の解消に関するお知らせ

当社は、2021年12月期末日における財務諸表に係る内部統制が有効であることを確認致しましたので、以下のとおりお知らせいたします。

#### 記

当社は、2020年12月期(第120期)の内部統制報告書において、開示すべき重要な不備がある旨を以下の通り記載いたしました。

COSO 規準におけるリスク評価と統制活動の原則に関連する次の内部統制の不備を発見しました。

- (1) 内部統制のシステムと統制活動に影響を与え得る重要な変化を特定し分析する
- (2) リスクへの対応が適時に実施されることを確保するために統制活動を適応させる

これらに加え、当該重要な変化やそれらが内部統制に与える影響を会社が考慮したことを示す十分な証拠が作成、維持されていなかったことも考慮し、当該不備は開示すべき重要な不備(Material Weakness)に該当すると判断いたしました。

当該開示すべき重要な不備を解消するため、当社は2021年12月期の連結会計年度において、重要な変化やそれらが内部統制のシステムと統制活動に与える影響を会社が考慮したことを示す文書化の拡充を含む以下の是正措置を実行しました。

- ・ 内部統制のシステムと統制活動に影響を与え得る重要な変化を特定し管理するためのグループ内コミュニケーションのスピード向上と方針または手続の設定及び文書化
- ・ 会計上の判断に関する社内レビュー体制の強化及び文書化
- ・ 財務諸表の信頼性に影響を及ぼす重要な事象を適時に検討するための重要性の基準値に係る内部統制の構築及び文書化

これらの取り組みの結果として、開示すべき重要な不備は解消され、2021年12月期の連結会計年度末時点において、当社の財務報告に係る内部統制は有効であると判断しました。

以 上